

ボランティア部門 《大学等》

農林水産大臣賞

畿央nutrition egg チーム 〈畿央大学〉

(奈良県)活動期間 10年

奈良県の健康課題に対し、若い世代を対象とした若い世代自らの情報発信、 政策提案、商品開発などを通した食育活動

同世代に向けた情報提供・助言

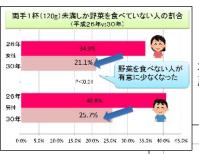
自分たちと同様の若い世代に対して、栄養・ 食生活改善を中心とした健康づくり支援活動 を行うことを目的に、管理栄養士過程修学中 の学生で構成された食育ボランティアサーク ルです。継続した活動が認知され、小中高大 学の文化祭や授業、行政機関やスーパー等の イベント等において媒体作成や講座などの啓 発活動を行っています。



食育SATシステム によるカロリー チェックの様子

政策提案の経験による企画提案力の醸成

奈良県内の健康課題及び地域特性について情報収集を行い検討し、それらに対する改善策の検討・提案の過程を大学生自身が行っています。採択され事業化された政策提案については、大学生自身が県の担当者や関係者等と連絡調整を行うなど主体的に準備を行っており、卒業後に管理栄養士として必要な企画提案力等を身に付けることにつながっています。



地産地消・野菜摂向上の 産学官連携の取組と効果

4 大 学 連 携 協 議 会 「ヘルスチーム 菜 良」

奈良県内4つの栄養系大学に設置されたサークル「ヘルスチーム菜良」4大学連合協議会に所属し、協働した活動も行っています。

小学校での エコクッキング



地域特産品を用いた商品開発



私たちは、大モンは、大モンは、大モンは、大モンがで用いた食力を用いた食力を発生をは、大田ののでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、田ののではのは、田ののでは、田ののではのは、田ののではのは、田ののではは、田ののではは、



畿央nutrition egg チーム 前代表 徳原 有実